

C B I 研究機構 量子構造生命科学研究所  
中性子産業利用推進協議会 生物・生体材料研究会  
合同シンポジウム  
「生体分子の動的挙動解析への挑戦 試料調製から解析まで」  
開催案内

主催：C B I 研究機構量子構造生命科学研究所、中性子産業利用推進協議会、  
（一財）総合科学研究機構(CROSS)中性子科学センター  
共催：茨城県中性子利用研究会  
協賛：J-PARC MLF 利用者懇談会

1. 開催日時： 2021年10月29日（金）9:00～12:00
2. 開催方法： ZOOMによるオンライン開催 <接続URLは10月25日頃にお知らせする予定です>
3. 参加費： 無料
4. 開催趣旨：C B I 研究機構・量子構造生命科学研究所はライフサイエンスにおける構造生物学と量子科学の融合によるSBDD (Structure Based Drug Discovery)研究のため、2020年4月に発足しました。今回、本年5月14日に実施したキックオフシンポジウムに続き、第2回目のシンポジウムを「生体分子の動的挙動解析への挑戦 試料調製から解析まで」と題し、中性子産業推進協議会の生物・生体材料研究会と共同で開催することにいたしました。前半は、前回のシンポジウムでご講演いただけなかったCryo-EMを基盤とする企業のご講演、後半は、中性子を用いた溶液と結晶解析を試料調製から動的構造を得るまでをお話いただきます。いままでにないヘテロな組み合わせとなりますが、生体内における分子構造状態を創薬にどうかしていくか、についてご参加の皆様と議論できますと幸いです。
5. プログラム：
  - 9:00～ 9:05 はじめに 量子構造生物研究所長／中性子産業利用研究会生物生体材料研究会主査  
上村みどり  
司会：中川敦史（蛋白研）
  - 9:05～ 9:50 「クライオ電子顕微鏡を活用した構造創薬」  
藤吉好則（CESPIA／東京医科歯科大学）
  - 9:50～10:35 「クライオ電子顕微鏡法 ～ 高難度タンパク質構造解析への挑戦～」  
葦原雅道（Thermo Fisher JAPAN）
  - 10:35～10:45 休憩  
司会：上村みどり（帝人ファーマ(株)／  
CBI 研究機構量子構造生命科学研究所）
  - 10:45～11:30 「中性子利用で広がる量子構造生命科学の世界  
～ SAXS、SANS を駆使する試料作製から解析まで～」  
杉山正明（京都大学）
  - 11:30～12:00 「中性子結晶解析でかなうウェットとドライの融合」  
玉田太郎（量子科学技術研究開発機構）
  - 12:00～12:05 おわりに 佐藤 衛（横浜市立大学）

7. 申込方法： 以下の申込フォームからお申込み下さい。

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSfKm3nkKjI-WW5FUcwxwOrI8ifr654EFkIArNQA7cLGIJbtw/viewform>

※ご入力いただいたメールアドレスにお申込み確認のメールが自動的に送信されます。

返信が確認できない場合、あるいは、上記申込フォームが利用できない場合には、  
ご所属、お名前、E-mail アドレス を本文に記して、中性子産業利用推進協議会までE-mail  
(アドレスは下記) でお申込みください。

8. 参加申込締切： 2021年10月22日(金)

<問合せ先> 中性子産業利用推進協議会(略称：IUSNA)

〒319-1106 茨城県東海村白方162-1 いばらき量子ビーム研究センター D201

TEL：029-352-3934 FAX：029-352-3935 (火曜日と木曜日のみ勤務)

E-mail：[info@j-neutron.com](mailto:info@j-neutron.com)

以上